

「博物館、資料館、美術館など教育文化施設の連携」(H18.6～)

【幹事】 長崎県 文化観光国際部 文化振興課

【参加県】 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、山口県

目的

九州各県のミュージアム(博物館、資料館、美術館等)の持つ力を結集して「九州・山口ミュージアム連携事業」を行うことにより、九州地域の一体的な文化振興と地域活性化・発展を促すとともに、歴史・文化の相互理解を推進し、九州地方一体化の気運の醸成を図る。

また、「九州・山口ミュージアム連携事業」を行うことにより、自らの情報発信力・政策形成力を高め、魅力ある九州地方となるための地域づくりに参加していく。

取組内容・成果

<これまでの取組>

- 平成18年6月以降、現在までに23回の連携事業検討会議、19回の共同事業ワーキング担当者会議を開催。
- 現在、次の項目について検討を重ねている。

- 1)情報の共同発信
- 2)事業の共同実施(主に冠事業)

※冠事業:事業名に「九州・山口ミュージアム連携事業」名を付し「九州地方知事会」の名義後援を受けることが可能

- 3)学芸員等の人的交流(主に研修)



<成果>

- 九州国立博物館との協働
「市民と共にミュージアムIPM」事業(平成23～25年度)、「みんなでまもるミュージアム」事業(平成26年度)、「みんなでまもる文化財みんなをまもるミュージアム」事業(平成27～28年度)、「文化財防災ネットワーク推進事業」(平成29年度～)
- 九州博物館協議会との講演会・研修の共催【平成23年度以降14回実施】
- 冠事業 3件
- 「ミュージアム周遊パス」(平成29年度開始)
- 「施設優待利用協定」(平成29年9月29日締結、11月1日開始)
H29.11から長崎県・大分県で先行実施。H31.3から熊本県立美術館、九州国立博物館に拡大
- ホームページ開設(平成24～30年度)
九州・沖縄文化力推進会議と九州国立博物館との連携により、九州・山口のミュージアム情報を発信するためのホームページ「九州・沖縄・山口ミュージアムサイト」を開設。

今後の課題・取組

- 連携事業(冠事業)の実績の積み上げ
- 九州国立博物館や九州博物館協議会との連携により、講演会、研修会を実施
- 大規模災害発生時の各県学芸員(指定管理者含む)や大学・民間の文化財専門家による文化財のレスキューに係る体制整備に向けた検討
- 施設優待利用協定対象施設の拡大